

# 革新的ナノ構造触媒の創出による エネルギー資源革命

#ナノ粒子触媒

#水素有効利用技術

#二酸化炭素資源化技術

#水素スピロオーバー

#エネルギー資源革命

研究  
内容

2050年カーボンニュートラルの達成には、『CO<sub>2</sub>資源化技術』や『H<sub>2</sub>の利用技術』がその中核を担っている。このような『エネルギー資源革命』の達成には、目的の反応に応じて原子分子レベルで精密設計した『ナノ構造触媒』の開発が必要不可欠である。我々は既存の概念にとらわれず、『触媒設計学』、『金属材料学』、『先端構造解析技術』、『理論計算』を駆使してエネルギーの創成や、環境問題の解決に貢献するための超高活性かつ実用的な機能性触媒の創製に取り組んでいます。



Develop+

応用分野

化学工業用触媒、カーボンニュートラルプロセス、燃料電池



森 浩亮 MORI Kohsuke

マテリアル生産科学専攻 教授

材料エネルギー理工学講座 触媒材料科学領域  
森研究室



論文・解説など

[1] *Nat. Commun.*, 2025, 16, 2697.

[2] *Nat. Commun.*, 2024, 15, 6403.

[3] *Nat. Commun.*, 2021, 12, 3884.

連絡先HP

